

岩手牧場のJGAP取組み状況紹介と現地見学を行いました

平成30年6月11日、一般社団法人中央酪農会議・東北農政局主催の「酪農の持続的な生産のための生産力強化に関する現場との意見交換」が岩手県で開催され、意見交換会終了後、参加者のうち14名が当場の見学を行いました。

当日は防疫の関係でバスの中からの見学となりましたが、現場を廻りながら当場の概要と3月に認証を取得したJGAP（農場HACCPを含む）の取組み状況の紹介を行いました。

酪農の持続的な生産のためのツールとして、農林水産省や畜産関係機関の方々に現場でのJGAPの具体的な取組みを理解していただくことで、今後のJGAP認証取得推進に拍車がかかることを期待します。



当日は雨模様でしたが、皆さん関心を持って見学されていました。